

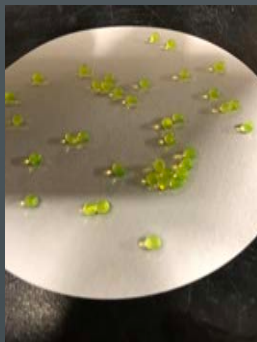
ブラックライトで光る人工クラを作ろう！！



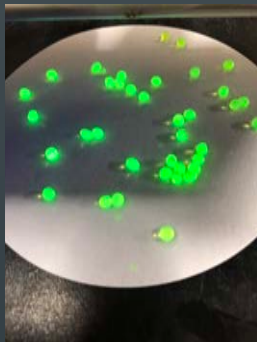
実験の様子

蛍光色素入アルギン酸ナトリウム水溶液を調製し、これを塩化カルシウム（CaCl₂）水溶液に滴下していくと、すぐさまビーズ状のゲルができます。これを茶こしで回収して、ブラックライトに当ててみよう。

通常時だと、このような色のゲルが、



ブラックライト照射下だと、**色々な色に光った！！**



*2色の蛍光色素入溶液を混ぜてみました。少しわかりにくいですが、ちょうど二つの蛍光が混ざったような色味で光っています。

これはCaCl₂溶液に添加した際、蛍光色素がゲル中に内包される（取り込まれる）かたちで、ゲル化が進行するからです。

アルギン酸ナトリウムやCaCl₂はAmazonやホームセンター等でも購入できますので、手軽にできる化学実験として、オススメです！

(注) 化学実験は、試薬等の取扱いに十分注意して行いましょう。

2020.10.16 曾川 洋光